

平成30年度  
事業計画書

通所介護

勝原第二デイサービスセンター

法人理念 「いたわりと思いやり」 「地域福祉の拠点として」

## 1. 事業の内容

事業の指定	(介護予防) 通所介護
事業の名称	勝原第二デイサービスセンター
指定番号	2874001593
施設の所在地	〒671-1201 姫路市勝原区下太田 201 TEL 079-271-5550 / FAX 079-271-5560
事業開始	平成13年11月1日
管理者	管理者 辻 勝彦
利用定員	40人/日
通常の実施地域	姫路市(勝原区・大津区・網干区・広畑区・余部区・青山・太市) 太子町
営業日	月曜日～土曜日(9:00～17:45)
サービス提供時間	9:15～16:30

## 2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	利用者の『在宅生活の継続』を支援するため、心身の向上を図る。
理 由	最近、様々な理由により、自宅での生活の継続が困難になり、入院されたり、施設に入所されたりして利用を中止される利用者が多く見られる。利用者の意思である『在宅生活の継続』を支援し、自宅において、精神的に豊かな生活を送れるように心身の向上を図るため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者の残存機能維持・向上を目的とした機能訓練において上下肢の筋力トレーニング(歩行訓練、ゴム・ボール体操等)に重点を置いて実施する。</li> <li>2. 利用者が在宅生活を継続する上で自力歩行が続けられるよう転倒防止としてマット運動(体幹を鍛え、転倒防止)を導入する。</li> <li>3. 利用者が意欲的に生活できるよう、身体機能だけでなく、余暇活動である各種製作や外出支援を計画的及び継続的に実施するため、毎月の職員会議において確認・検証を行う。</li> </ol>

### 3. 職員配置

介護保険法に定められている人員配置基準を遵守し、利用者の方々が、安全で快適生活が過ごせるように次の人員を配置する。

職 種	常 勤	非常勤		フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算	人数	換算
管 理 者	1							1	1.0
生 活 相 談 員	1							1	1.0
機 能 訓 練 指 導 員						1	0.4	1	0.4
看 護 職 員				1	0.8	1	0.4	2	1.2
介 護 員	1			3	3.0	6	3.1	10	7.1
運 転 手						1	0.4	1	0.4
合 計	3			4	3.8	9	4.3	16	11.1

### 4. 各種委員会

法令遵守及びサービスの質の向上を図るため、全ての職員が次のいずれかの委員会に属し、他職種との連携をより一層密に、効果的な事業展開を図る。

委員会名	活 動 目 標	活動回数
感染症対策委員会	感染症予防における来所時の手洗い、嗽、食事前の手洗いを利用者及び職員に対して呼びかけ、感染症予防のポイントを施設内研修で周知を図る。	毎月1回開催 【施設内研修】 6月・9月・12月
リスクマネジメント委員会	送迎時における車輛事故等を防ぐため、介護車輛の適切な使用法等を施設内研修にて実施し、安全運転における啓発を図る。	毎月1回開催 【施設内研修】 5月・11月・3月
接遇委員会	不適切な言葉遣いをなくすだけでなく、不適切な言動から虐待につながるケース等を施設内研修にて実施し、職員に周知を図る。	毎月1回開催 【施設内研修】 7月・2月
環境安全対策委員会	毎月の避難訓練の実施や施設内設備の確認を中心に行いつつ、利用者への適切なケア方法に関しても取り組み、施設内研修で周知を図る。	毎月1回開催 【施設内研修】 8月・1月

## 5. 年間行事計画

利用者の方々が家族や地域住民とともに過ごす時間を作り、メリハリのある生活や馴染みの習慣が継続できるように季節に応じた次の行事を計画する。

月	行 事 内 容	内 容
4 月	①お花見	①近隣にドライブに出かけ、花見を楽しむ。
5 月	①下太田花祭り	①下太田地区の花祭りの様子を見学する。
6 月	①ドライブ外出（あじさい観賞）	①ドライブに出かけ、あじさい観賞を行う。
7 月	①七夕会	①七夕飾りを作成し、七夕の祭りを楽しむ。
8 月	①納涼大会 ②そうめん流し	①夏祭りとして縁日風のイベントを実施し、楽しむ。 ②昼食でそうめん流しを実施し、楽しく食事を行う。
9 月	①カラオケ大会	①カラオケイベントを実施し、楽しむ。
10 月	①運動会	①運動会としてレクリエーション大会を実施する。
11 月	①ドライブ外出（紅葉観賞）	①ドライブに出かけ、紅葉の観賞を行う。
12 月	①クリスマス会	①クリスマスイベントとしてゲーム大会やプレゼント会を行う。
1 月	①初詣	①初詣の参拝に総社や魚吹神社へ出かける。
2 月	①節分	①節分の豆まきを行う。
3 月	①ドライブ外出（梅林公園見学）	①ドライブに出かけ、梅の花の観賞を行う。
毎月	①園だよりの発行	①施設での活動内容や取り組み等を毎月 1 回広報誌として発行する。

## 6. その他の事業

介護保険法による通所介護事業の他に次の事業を実施する。

事業名	内容
いきがい デイサービス事業 (姫路市委託事業)	65歳以上で、介護保険に該当しない(自立)高齢者を対象に、生きがい対策として、健康管理やドライブ・レクリエーション・創作活動・手芸活動等のサービスを提供する。 実施日時 … 日曜日(年末年始を除く) 職員 … 生活相談員、看護師、介護員、運転手 各1名

## 7. 施設の安全対策

利用者の方々の安全な生活を継続するため、予測が難しい災害への対策を次のとおり行い、防災意識を高める。

月	訓練種目	内容
4月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
5月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
6月	消防訓練 ※網干消防署視察	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明 網干消防署の館内設備等視察
7月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
8月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
9月	自然災害対応訓練 ※第二ホームと合同訓練	福祉避難所開所手順、備蓄品の使用手順の確認を隣接特養と合同で行う。
10月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
11月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
12月	消防訓練 ※第二ホームと合同訓練	通報及び避難手順、役割分担の確認、通報機器の操作手順の説明
1月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
2月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明
3月	消防訓練	通報及び避難手順の確認、通報機器の操作手順の説明

## 8. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、毎月、各委員会が中心となって次のとおり施設内研修を実施する。

月	研 修 名	対 象	研修担当
4月	倫理及び法令遵守、 個人情報保護に関する研修	全職員	管理者・相談員
5月	移乗・移動研修	介護職員	リスク管理委員会
6月	食中毒予防研修	全職員	感染症対策委員会
7月	接遇研修	全職員	接遇委員会
8月	介護技術に関する研修	介護職員	環境安全委員会
9月	食中毒・感染症予防研修	全職員	感染症対策委員会
10月	倫理に関する研修	全職員	管理者・相談員
11月	リスク管理研修	介護職員	リスク管理委員会
12月	感染症予防研修	介護職員	感染症対策委員会
1月	社会資源に関する研修	全職員	環境安全委員会
2月	身体拘束・虐待防止に関する研修	全職員	接遇委員会
3月	リスク管理研修	介護職員	リスク管理委員会

## 9. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、それに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
管理職・事務員	・ 社会保障及び公的年金の種類や 役割について	社会保障・公的年金研修
生活相談員 訓練指導員	・ 第一興商のカラオケを活用した 音楽健康セッションのプログラ ムについて	音楽療法研修
看護職員 介護職員	・ 介護と看護の医療面における連 携のあり方や看取りについて	看取りケア強化研修

対 象	研 修 内 容	研 修 名
介護職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケアをする側・される側のどちらも負担の少ない介護技術について</li> </ul>	介護技術研修
運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドライバーとしての運転傾向の自己覚知や運転における意識向上について</li> </ul>	安全運転研修
法人全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の倫理に関する意識向上及び虐待防止研修</li> </ul>	職員倫理研修
法人全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉のプロとして日々の業務における接遇のあり方について</li> </ul>	接遇研修
法人全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の健康増進及び生活習慣病等について</li> </ul>	産業医研修